

活動内容のご紹介

～ 令和6年9月7日（土）伊丹市立鈴原小学校～

NPO法人あすの夢土木との共催で、伊丹市立鈴原小学校にて高学年10名に対し防災教育出前講座を実施しました。

今回はジオラマ模型を用いた水害再現の実演と防災クイズを行いました。また、ジオラマ模型での水害再現をご覧いただくことと並行して、フリップを用いた水害の種類やその種類ごとの危険性、「流域治水」の考え方やその必要性、「水防団」についてのご紹介なども実施しました。

講座終了後に行ったアンケートでは、「河の水位が上がるとあぶない」、「大雨はふつうだと思っていたけどあぶない」などの感想を頂き、水害に対する理解や防災意識の向上に微力ながら貢献できたのではないかと考えています。

一方で、「家に帰ったら家族に大雨が降ったら危ないことを話したり、避難グッズを用意したいと思いましたか?」とのアンケート項目に、「どちらでもない」や「あまりそう思わなかった」との回答も見られました。私たちは、大雨が降ったら危ないことを理解してもらうだけでなく、災害を他人事ではなく自分事と捉えて防災意識を高めたり行動に移したりする事が「災害時に一つでも多くの命の救う」上で大切だと考えているので、今後はより理解を深めて頂けるよう工夫してゆきたいと思えます。引き続き精力的に活動します！

